

平成22年度第6回大学院総合理工学研究科教授会議事要録

日時：平成22年10月20日（水）15：30～17：00

場所：大学院4号館大会議室

出席者：原科研究科長ほか92名

配布資料（教務案件）

- 6-1 併任教員について
- 6-2 平成22年度授業関係について
- 6-3 学生の異動について
- 6-4 指導教員の変更について
- 6-5 研究指導の受託について
- 6-6 研究生について
- 6-7 平成22年度12月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
- 6-8 平成22年10月大学院総合理工学研究科入学者数について

（その他の案件）

- 6-1 第6回大学院総合理工学研究科基幹講座教員会議題
- 6-2 休憩時間の5分延長に係わるアンケート結果及び修正案について（照会）
- 6-3 助教の任用について
- 6-4 SHANE G. TELFER 氏略歴・業績調書
- 6-5 進士忠彦氏略歴・業績調書

- 参考資料
1. 東京工業大学大学院総合理工学研究科教員選考のための資料添付に関する申合せ
 2. 教員の異動について
 3. 客員研究員の受入れについて
 4. 大学院総合理工学研究科における協力講座の整備について（案）

○定足数 現在員192名、公務欠席56名、定足数69名に対して出席者93名で教授会成立

○議事に先立ち、篠原会計課長より、旅費のアウトソーシングについて、説明があった。

○第5回大学院総合理工学研究科教授会議事要録を承認した。

I. 審議事項

- 1-1 併任教員について
議長から、資料6-1（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-2 平成22年度授業関係について
議長から、資料6-2（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-3 学生の異動について
議長から、資料6-3（教務）に基づき説明があり、審議の結果、p5 参考部分 復学の期日を23.01.01に修正の上、これを承認した。
- 1-4 指導教員の変更について
議長から、資料6-4（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-5 研究指導の受託について
議長から、資料6-5（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-6 研究生について
議長から、資料6-6（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-7 平成22年12月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
議長から、資料6-7（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-8 平成22年10月大学院総合理工学研究科入学者数について
議長から、資料6-8（教務）に基づき報告があった。
2. 基幹講座教員会における審議について
議長から、基幹講座教員会における教育研究評議会・部局長等会議報告等について、資料6-1に基づき報告・説明があり、これを了承した。
3. 休憩時間の5分延長に係わるアンケート結果及び修正案について

議長から、資料6-2に基づき説明があり、審議の結果、始業時刻は現行どおり9時、休憩時間は5分延長して15分間、昼休みは現行どおり70分という修正案で回答することとし、これを承認した。

4. 基幹講座教員選考委員会の設置について

(1) 材料物理学専攻 材料構造機能講座 材料応答分野 連携教授

議長から、標記教員選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報告の後、当該専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名、次点1名を選出した。

(2) 環境理工学創造専攻 自然環境講座 地盤環境探査分野 教授

議長から、標記教員選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があり、教授選考のための研究教育分野の設定について、理事・副学長(経営担当)から承認された旨の報告の後、当該専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、本研究科委員5名、他部局委員2名、次点それぞれ1名を選出した。

5. 助教の任用について

知能システム科学専攻 知能システム基礎講座 認知情報学分野 助教

議長及び新田選考委員会委員長から、資料6-3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 基幹講座准教授選考について

化学環境学専攻 環境分子変換講座 グローバルCOE 特任准教授

議長から、標記教員選考委員会委員長 小坂田教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「A」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで委員長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

7. 協力講座教授選考について

メカノマイクロ工学専攻 極限デバイス講座 教授

議長から、この講座の原籍講座である精密工学研究所の教員選考が平成22年9月13日開催の同研究所教授会で承認され、10月1日付で発令されており、専攻長より原籍講座の教授を候補者として協力講座教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「G1」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで当該専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

II. 報告事項

1. 教員の異動について

議長から、参考資料2に基づき報告があった。

2. 客員研究員の受入れについて

議長から、10月13日(水)開催の専攻長会議において、参考資料3のとおり承認した旨の報告があった。

3. 各種委員会報告

(1) 留学生支援WG

同主査の香川教授から長津田ハウス、秦准教授からすずかけ台ハウスの現状について報告があった。

(2) 評価推進室

室長の洲上教授から、既にメールにてご案内している、教育及び学業の成果に関する調査への協力依頼があった。

III. その他

1. 大学院総合理工学研究科における協力講座等の整備について

議長から、参考資料4に基づき、第5回教授会において承認された本件について、文言等の修正を行った旨報告した。

2. 岡村教授より、学勢調査への協力依頼およびスポーツ講座2010(第1回)についての案内があった。